

私たちの提言第1号

提言テーマ「若者の投票率の向上のために」
私たちの提言第1号を、下記のとおり提出します。

令和4年1月29日
尾張旭市議会議長 殿

グループ名「総務委員会」

メンバー	旭野高等学校	1年	山川 ひなた	1年	二木 祐衣
		1年	田中 花音	1年	鳥井 愛未
		1年	岩外 博生	1年	水野 結萌
		1年	蒔田 佳子	2年	濱野 陽太

テーマを選んだ理由

国際的にみて、日本の若年層の投票率は極めて低く、未来を担う若者が政治にあまり積極的でないのは国家全体に関わる問題でもあったため。よって、近く選挙権を持つ私たち高校生からの意見を反映させていただきたいと考えたから。

話し合った結果

期日前投票の容易化や、投票をしやすくするために、スクイワードあさひやピアゴなどの人が集まる所へ時間帯毎に移動式投票所を設置する。twitter等のSNSを、市と高校生が連携して運営することで、より市と若者の距離を近づけられる。また、「議員めし」や「市役所日記」といったものをSNSで発信することで、より一層身近な印象を与えられる。更に、市のイベントの際に、HPやSNSとリンクしているQRコードを設置することで、そういった情報に触れる機会を設ける。幼い頃から政治や選挙に触れさせるために、学校で講座や特別授業を開いたり、学生向けのイベントを催す。

このことから、下記のとおり提言いたします。

記

- 1 より一層投票をしやすくするために、移動式投票所を設ける。
- 2 政治や市に対する関心を高めるために、学校教育や学生と連携したSNS運営などをする。

すくすくのびのび
尾張旭市